

日の出が丘

【学校教育目標】 **本気で学び 思いやりのある子**
 【重点目標】 **日々、前に進む子**



梅のつぼみが春を知らせる季節となりました。保護者の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動へのご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。今回の学校だよりでは、2学期末に回答いただいた保護者アンケートの結果をお知らせいたします。

（設問の選択肢の記号は、A当てはまる B だいたい当てはまる C あまり当てはまらない D 当てはまらないとなっております。）

保護者アンケート結果より（詳細は右ページ）

まず、A、Bの合計の値が最も高かったのは、1学期と同様、⑱「お子さんにはよいところがある」の99.7%でした。続いて㉑「お子さんにお手伝いの機会を与え、ありがとうと伝えている」が96.8%と高い数値でした。保護者の皆様が、日ごろからお子さんのよさに目を向け、励まし、認めていることがうかがえます。また、①「『本気で学び思いやりのある子』は子どもの実態に合っており、適切であると思う」についても、96.8%と1学期と同様に高い結果となりました。さらに、⑭「お子さんはステージ目標を意識している」は、82.5%という結果でした。1学期よりも約16%高くなりました。お子さんが「仲間と高まる」という目標に向けて、互いに切磋琢磨しながら学習や行事に取り組んでいることを、授業参観や親子の会話などから、保護者の皆様が実感していることと思います。

一方、A、Bの合計の値が最も低かったのは、1学期と同様、⑧「お子さんは家庭で週に1～2回以上読書をしている」の52.7%でした。続いて、⑥「お子さんは自分で計画を立てて、ねばり強く勉強に取り組んでいる」の63.3%でした。これらは1学期と同様の傾向であり、家でもっと読書をしてほしい、学習においては、もっと自主学習に取り組んでほしいという切実な願いかと思われる。特に読書については、学校では本に触れる機会を増やしていけるよう、充実を図っていきます。ご家庭におかれましては、学校便り1月号でもお知らせしました通り、読書環境づくりにご協力をよろしく願いいたします。

その他、各設問の結果については、右側の表をご覧ください。

児童と保護者の同一質問における結果の比較（詳細は裏面）

次に、児童アンケートと保護者アンケートにおける同一質問における結果の比較です。全体的に1学期と同様の傾向でした。今回は、児童と保護者の差が大きい項目、差が小さい項目について紹介します。

児童と保護者の差が大きい

- ・児童のほうがA、Bの値が高い
 ⑦「家庭学習」 ⑧「読書」 ⑳「災害への意識」 ㉒「郷土愛」
- ・保護者のほうがA、Bの値が高い
 ⑯「教師への相談」 ⑰「自分のよさ」

児童と保護者の差が小さい

- ・児童、保護者共にA、Bの値が高い
 ⑫「仲良く生活」 ⑬「きまりを守る」 ⑭「体育の授業」 ⑮「交通安全への意識」
- ・児童、保護者共にA、Bの値が低い
 ㉓「外国文化への興味」

結果の詳細については、裏面のグラフをご覧ください。各ご家庭の実態に合わせて、親子で話し合うきっかけとしていただきたいと思います。

※ご意見・ご感想について

自由記述欄にいただいたご意見・ご感想につきましては、全職員で確認いたしました。アンケートの結果は、令和4年度の学校経営の資料とさせていただきます。ご協力ありがとうございました。不明な点等ございましたら、学校または担任までお知らせください。